広報富士川

9月号

編集　静岡県庵原郡富士川町役場
発行　総務課広報係
電話　代表　岩渕3番
印刷所　望月印刷所　電話　岩渕304

町の現況

面積		31.09㎢
人口	39.9.1現在	14.165人
男		7.004人
女		7.161人
世帯数	39.9.1現在	2.922世帯
有権者数	38.3.15現在	8.591人

就任挨拶

町長　中川国兵

去る七月四日、合併後第四代富士川町長に、就任した中川国兵氏は、今後四年間町政を担当するにあたり、次のように就任挨拶を公表した。

今回皆さまの御支援により、国、県と密接なつながりがあり、町長に就任させていたなければ、町の発展は期せだきました事は、誠に感謝にたえません。今後四年間の町政を担当するに当り、町政執行者としてその責任の重、かつ大なることを痛感いたします。

豊かで明るい町政の実現は、私の念願とするところであります。それには町民皆さまの要望を反映した適切な施策を打ち立て、これを勇気と決断をもって強力に実行してゆくことであります。

広域行政の推進が叫ばれている今日、何といっても町政を円滑に運営するには何といっても町議会をはじめ、各種団体、町民皆さまの一致した協力がなければ達成できません。どうか皆さまの愛町精神をもって校の改築、福祉会館、公営住宅、大北簡易水道の建設等、町財政の現況から見て国、県の財政援助を受けるべき事業が山積しております。

その他選挙中お約束いたしました地域格差の是正、教育、産業の振興、社会福祉等町政の重点事業については最も緊急を要する問題から順次計画的に実行に移していくつもりでおります。

健全な社会人となるために

自主・自立青年学級 学習1/3を終る

九月に入り、すでに十一回の定時学習、六回の社交クラブを終了した自主青年学級（富士川地区）自立青年学級（松野地区）の両学級は次々と派生する諸問題をあるいは克服し、あるいは乗り越えながら、たくましい前進を続けている。

両学級生男女計60名の若い人たちの学習態度は真剣であり、講師陣の方がたじたじとなる熱意さえ感じられる。

「今の若い者は……」などの声もこの学習の場においては軽く一蹴されよう。

町教育委員会の今年度の学級（松野地区）の両学級開設目的は「誠実、開拓魂、礼儀」を尊重する健全な社会人を養成し、もって自主、自立的な開拓魂にて富士川町の、あるいは広く社会各地域の青少年指導者候補生として、さらには近き未来の社会地域の指導者候補生として送り出すことにあり、中学校、高校などの学級に入学できない人たちとの比を考慮して、すべた開拓魂の持主として学級の人気を集めて、「自分が推進力だ」という自覚にたつて「言葉遣い」「態度」にいつそうの克服力を示すことが望まれている。

この両学級は、蒔かれた二粒の種、あすにはどんな糧（かて）を生みだすか……。

7月に実施された
キャンプ生活、富士川河原で

㊙ 台風と雑損控除

不幸にも風水害などの災害をうけた場合には、その年の繰越控除を受けることができる。

1「雑損控除」による場合

災害によつて納税者自身の所有する住宅や家財などの資産に損害を受けた場合でその損失の額（保険や損害賠償金などで補塡された額は差引く）が所得金額の一割を超える場合にはその超過した額を所得金額から差し引くことができる。

なお、この「雑損控除」はその災害を受けた年分の所得金額から控除しきれない場合は、その翌年から三年間にわたつて繰越控除することが認められている。

また、商品などのたな卸資産や店舗、機械などの事業用固定資産に損害を受けたときにはこの「雑損控除」の適用はないが、事業所得の計算費の必要経費として認められることになつている。

2「災害減免法」の適用を受けた場合

災害で住宅や家財に深刻な損害の額がその住宅や家財の価格の半分以下でしかこのいずれか一つを選ぶことができることとなつている。

3「雑損控除」と「災害減免法」による場合

災害によつて納税者の所有する住宅や家財について、この場合も向う三ケ年の繰越控除を受けることができる。

(イ)「雑損控除」の場合

損害額 − 損害補塡金 − 保険金等 − 損害を受けた資産の価格 = 控除金額

(ロ)「災害減免法」による場合

※所得金額が
五十万円以下の場合……税金全額免除
八十万円以下の場合……税金を半額免除
百二十万円以下の場合……税金を四分の一免除

なお不幸にも、災害を受けた場合にはいろいろ不明な点も多いと思いますのでどんなことでも結構ですから清水税務署の所得税課へお問い合せください。

免法」の計算方法

所得金額の一割 − 控除金額

汲み取りは このバキューム車で

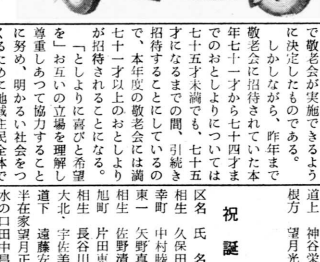
町営のし尿収集事業を開始してから満一年を経過して事業も軌道に乗つてきている。

汲み取られたし尿は、衛生プラントで衛生的に処理され従来の富士川への不法投棄はまつたくなくなつた。

し尿の委託世帯は当初事業所を含め千百七十八世帯だつたが、四百四十二世帯増加し、千六百二十世帯となり、上昇率は1・38で上昇した分については相当数昇は「今後、町営以外の清掃法にはその町村の町村長の許可がなければ収集を行なつてはならないことになつている。

このため、富士川町営の汲み取り車には、車の前高部に黄色の「富士川町」という標識をつけており、役場当局では「今後、町営以外の車では汲み取りを行わないようにして下さい」と要望している。

なお、松野地区の一部に現在富士川町営以外の汲み取り車による汲み取りを行なつている世帯がみられるが汲み取りを行なう場合清掃法にはその町村の町村長の許可がなければ収集を行なつてはならないことになつている。



1	事業所数	262	
	業種別	236	
	従業者数	594	人
2	卸小売業	124	
	卸売業	470	
3	販売額（年間）	1,337,557	千円
	卸売	607,352	
	小売	730,205	

商業統計調査
集計表
（39年7月1日現在）

"敬老会" 九月十六日実施

九月十五日の「老人の日」から九月二十一日までの七日間が、地域ぐるみで老人福祉をたかめるための運動期間になつている。

町では、例年実施してきた敬老会を、本年度は九月十六日に定めて、おとしよりを一日、大富士ヘルスセンターへ招待する。

しかし昨年までの敬老会は満七十才以上のおとしよりを全員招待していたが、本年度からは、満七十五才以上のおとしよりを対象に招待することになつた。

これは県内他市町村の実例をみた場合、一、二の例外はあつても、ほとんどの市町村が満七十五才以上のおとしよりを対象に敬老会を実施している、という関係もあり、特に庵原郡の社会福祉協議会がこれら他市町村の関係も合わせて協議し、庵原郡三町が同一歩調で敬老会が実施できるように決定したものである。

しかしながら、昨年まで敬老会に招待されていた本年七十一才から七十四才までのおとしよりについては七十五才未満でも、七十五才になるまでの間、引続き招待することにしている。

東一で、本年度の敬老会には満七十一才以上のおとしよりが招待されることになる。

「おとしよりに喜びと希望を」―お互いの立場を理解し尊重しあつて協力することに努め、明るい社会をつくるために地域住民全体でこの運動を強力に押し進めよう。

名勝 小車の岩

富士川河岸にある台地で、南沖噴の小車の岩は、いろいろの形状を呈し、富士山の噴火のさいの溶岩が多い。

野田村の豪農手島氏は俳諧のしたし、そこの岩が呼ばれる。

野世岩の里として、松積出市政にこれらの文化人によつて評価されるようになつた。

初期における富士山の溶岩が来遊し、高くなる。

構成した奇岩が、多くの俳人の部落は小車の里

人の流れ

（6・16～8・15）（敬称略）

祝 結 婚

区名	新郎	新婦旧姓
本四	高橋あゆみ久雄長女	東一
上町	谷津倉公子宙志長女	東一
相生	望月淳二 恒利二男	相生
市場	井出周治 稔二男	市場
根方	佐野由和 功明長男	根方
大北	宇佐美厚久 長男	大北
道下	遠藤安彦 博二男	道下
宮町	実 二男	宮町
室野	望月すみ江	室野
東京都	山田節子	東京都
蒲原町	富士市	蒲原町
富士市	富士市	富士市
吉原市	富士市	吉原市

祝 誕 生

区名	氏名	保護者続柄
相生	久保田敏彦幸男	二男
中村峠美	浩章長女	相生
矢野清美	勝 長女	相生
相生	基夫長女	相生
長谷川晋司	優二男	長谷川
大北	望月すみ江	大北
蒲原町	望月登美枝	蒲原町
東一	若月公一	東一
木島	佐藤操子	木島
相生	矢野文子	相生
蒲原町	望月貞枝	蒲原町
東京都	平尾美代	東京都
富士市	富士宮市	富士市
富士市	山梨県	富士市
富士宮市	静岡市	富士宮市
蒲原町	蒲原町	蒲原町
由比町	富士市	由比町
堀町	若月美智子	堀町
坂下	兵庫県	坂下
望月登美枝	吉原市	望月登美枝
蒲原町	蒲原町	蒲原町
小池	小笠原貞子	小池
清	和仔	清
坂下	小田進子	坂下
川坂	公子清水	川坂
望月光男	はる代	望月光男
松七五三		松七五三

転出した人

区名	氏名	転出先
東一	太田 進	埼玉鈴木
中沢	陽子稲葉	市場
田辺	陸	小林守洋
望月敏雄	邦江油井	弘光二男
根方	弘子平井	中沢
水の口	上野美	田辺太津子
川島昭人	ヨ子小南	大北
多子佐野	豊子佐藤	望月史幸
竹子及川	公子清水	正
小林徳男	神谷栄一	長男
川坂	高塚春枝	富士宮市
坂下	小田進子	静岡市
小池	清 和仔	蒲原町
小笠原貞子	由比町	富士市
若月美智子	堀町	富士市
兵庫県	坂下	吉原市
吉原市	望月登美枝	蒲原町
蒲原町	蒲原町	東京都
東京都	山田節子	富士市
富士市	富士市	富士市
富士市	富士市	吉原市
吉原市	森山知子	富士市
富士市	宮町	富士市
富士市	室野	富士市
富士市	蒲原町	富士市
富士市	蒲原町	富士市
富士市	蒲原町